

「エコシティたかつ」学校流域プロジェクト 環境学習授業実施報告書

実施日時	2014年6月27日(金) 9:35～12:20
実施場所	上作延小学校 ビオトープ
スタッフ	熊島(高津区)、小林、中原、二見(TRネット)
実施対象	5年生・3クラス(88名)
実施内容	ビオトープの生きものの採取と観察

1 事前準備

スタッフがあらかじめ、池の方で生きものを採取を行い、観察用の水槽に移した。

顕微鏡での微生物の観察準備

2 実施内容

以下のプログラムを、45分授業の中で実施し、2時限目から4時限目で計3回・3クラス分実施した。

- (1) 生きものの採取の仕方の話
- (2) 生きものの採集
- (3) 理科室へ移動、生きものの観察
- (4) 採集された生きものの解説
- (5) 質疑応答、まとめ。

採取した生きものは授業終了後、池へと戻した。

見つけた生物

池のビオトープは確認できた生きもの、蝶のビオトープは植えた植物等を記入

●ビオトープ

- ・シオカラトンボ ・オオシオカラトンボ(成虫) ・メダカ ・金魚 ・イトミミズ ・アカムシ ・アズマヒキガエル
- ・ボウフラ ・イカダモ ・クチビルケイソウ

問題点・気付いた事・その他

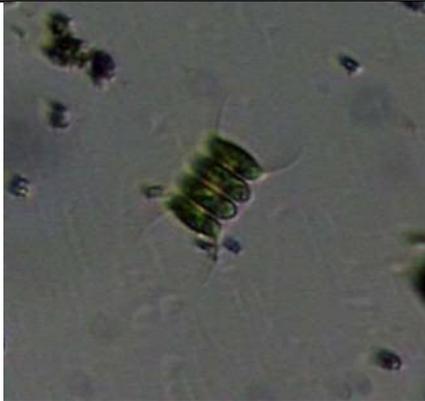
- ・シオカラトンボのヤゴが多数見られた。観察中にオオシオカラトンボも飛来したことから今後生きものの種類が増えていくことが期待できる。
- ・金魚が多数捕獲された。大きな個体ではないが、成長したり愛着がわく前に別の場所に移動させたほうがよいと思われる。



ビオトープ 生きもの採集



解説



顕微鏡で観察したイカダモ



オオシオカラトンボ



アズマヒキガエル成体